

## 安全データシート(SDS)

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名称 : パーミエイト HS-300 クリア  
 会社名 : 株式会社ディ・アンド・ディ  
 住所 : 〒512-1211 三重県四日市市桜町 7870 番地 21  
 担当部門 : 技術開発部  
 担当者 : 佐野勝彦  
 電話番号 : 059-329-8680  
 ファックス番号 : 059-329-3680  
 メールアドレス : sano@ddcorp.co.jp  
 整理番号 : 201-0412

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

|                        |              |           |        |
|------------------------|--------------|-----------|--------|
| 物理化学的危険性               | 火薬類          | 分類対象外     |        |
|                        | 可燃性・引火性ガス    | 分類対象外     |        |
|                        | 可燃性・引火性エアゾール | 分類対象外     |        |
|                        | 支燃性・酸化性ガス    | 分類対象外     |        |
|                        | 高压ガス         | 分類対象外     |        |
|                        | 引火性液体        | 区分 3      |        |
|                        | 可燃性固体        | 分類対象外     |        |
|                        | 自己反応性化学品     | 分類対象外     |        |
|                        | 自然発火性液体      | 区分外       |        |
|                        | 自然発火性固体      | 分類対象外     |        |
|                        | 自己発熱性化学品     | 分類できない    |        |
|                        | 水反応可燃性化学品    | 区分外       |        |
|                        | 酸化性液体        | 区分外       |        |
|                        | 酸化性固体        | 分類対象外     |        |
|                        | 有機過酸化物       | 分類対象外     |        |
|                        | 金属腐食性物質      | 区分外       |        |
|                        | 人健康有害性       | 急性毒性(経口)  | 区分外    |
| 急性毒性(経皮)               |              | 区分外       |        |
| 急性毒性(吸入: 気体)           |              | 分類対象外     |        |
| 急性毒性(吸入: 蒸気)           |              | 分類できない    |        |
| 急性毒性(吸入: 粉塵)           |              | 分類できない    |        |
| 急性毒性(吸入: ミスト)          |              | 分類できない    |        |
| 皮膚腐食性・刺激性              |              | 区分 2      |        |
| 目に対する重篤な損傷・目刺激性        |              | 区分 2B     |        |
| 呼吸器感作性                 |              | 分類できない    |        |
| 皮膚感作性                  |              | 分類できない    |        |
| 生殖細胞変異原性               |              | 分類できない    |        |
| 発がん性                   |              | 分類できない    |        |
| 生殖毒性                   |              | 分類できない    |        |
| 特定標的臓器・全身毒性<br>(単回ばく露) |              | 分類できない    |        |
| 特定標的臓器・全身毒性<br>(反復ばく露) |              | 分類できない    |        |
| 環境有害性                  |              | 水生環境急性有害性 | 分類できない |
|                        |              | 水生環境慢性有害性 | 分類できない |

GHS ラベル要素  
絵表示

注意喚起語  
危険有害性情報

危険  
燃えやすい液体と蒸気  
皮膚刺激  
目刺激

## 注意書き

## 【安全対策】

熱、火花、裸火のような着火源から遠ざけること。－禁煙。  
防爆型の電気機器、換気装置、照明機器等を使用すること。  
屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。  
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。  
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

## 【救急処置】

飲み込んだ場合：直ちに口をすすぐ。

吸入した場合、空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい  
姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で15分以上注意深く洗うこと。コンタ  
クトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。

皮膚に付着した場合、直ちに多量の水と石鹸で洗うこと。

衣類にかかった場合、直ちに、すべての汚染された衣類を  
脱ぐこと、取り除くこと。

皮膚刺激が生じた時、眼刺激が持続する時は医師の手当て  
を受けること。

ばく露した時、吸入した時、気分が悪い時は医師の治療を  
受けること。

## 【保管】

湿気、直射日光を避け、容器を密閉して換気の良い冷暗所  
に施錠して保管すること。

## 【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄  
物処理業者に業務委託すること。

|   |  |
|---|--|
| 単一化学物質・混合物の区別<br>化学名または一般名<br>成分及び含有量                     | : 混合物<br>: アルコキシシラン化合物   |
| <成分名><br>アルコキシシラン化合物<br>添加剤(非公開)                          | <含有量 wt%><br>95~100<br>max5  |
|   | <CAS No><br>非公開<br>非公開   |
| 4. 応急措置   |  |
| 吸入した場合<br>皮膚に付着した場合<br>目に入った場合<br>飲み込んだ場合                 | : ガスなどを吸入して気分が悪くなった場合は、空気の新鮮な場所に移動させて安静、保温に努め、速やかに医師の手当を受ける。<br>: 直ちに付着した部分を水又は微温湯を流しながら洗浄する<br>: 直ちに多量の清浄な水で15分以上洗い、直ちに眼科医の手当を受ける<br>: 水にて口の中をよく洗い、直ちに医師の手当を受ける。  |
| 5. 火災時の措置   |  |
| 消化剤<br>使ってはならない消化剤<br>火災時の特定危険有害性<br>特定の消火方法<br>消火を行う者の保護 | : 粉末消化剤、泡消化剤、二酸化炭素<br>: 特になし<br>: 特になし<br>: 燃焼の際は火元への燃焼源を断ち、消化剤を使用して消火する。延焼の恐れのないよう水スプレーで周辺を冷却する。消火作業は風上から行う。<br>: 通常の装備内で対応可。状況に応じて呼吸保護具を着用する。  |
| 6. 漏出時の措置   |  |
| 人体に対する注意事項<br>環境に対する注意事項<br>除去方法<br>二次災害の防止策              | : 漏出した場所の周辺にはロープを張り、関係者以外の立ち入りを禁止する。<br>漏出時の処理を行う際には、ゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用する。<br>流出その他の事故が発生した時は警察署、消防署等の関係機関に連絡する。<br>: 大量の場合には流路を盛り土などで囲って流出を防止する。<br>: 少量の場合は紙や布で拭き取り焼却する。<br>大量の場合は火花の出ないシャベルなどで空容器にすくい取る。<br>: 付近の着火源を取り除き、消化器材を準備する。 |
| 7. 取扱い及び保管上の注意  |  |
| 取扱い<br>技術的対策<br>注意事項<br>保管                                | : 硬化時に徐々にマニルを生成するため、火気厳禁。周辺での高温物、スパーク、その他火気の使用を禁止する。電気機器類は防爆型(安全構造)のものを用いる。<br>: 塗布時のミスト飛散状況に応じて保護具を着用する。<br>又、硬化時に生成するマニル対策として、取扱いは換気のよい場所で行い、密閉室内等換気の悪い場所では状況に応じて、適正保護具を着用する。<br>: 容器を密閉して冷暗所に保管する。品質上、湿気を避けること。                     |
| 8. 暴露防止及び保護措置   |  |

|            |  |
|------------|--|
| 設備対策       | : 密閉室内等換気の悪い場所では、防爆型局所排気装置等の排気装置を設置する。                                     |
| 管理濃度       | : 未設定  |
| 許容濃度       | : 本製品については未設定。   |
| 保護具：呼吸用保護具 | : 飛散ミスト吸引防止は防塵マスク<br>密閉室内等換気の悪い場所では、硬化時の生成メタノール吸引防止の為、有機ガス用防毒マスク又はエアラインマスク |
| 目の保護具      | : 普通眼鏡型、ゴーグル型保護眼鏡  |
| 手の保護具      | : ポリエチレン製、ゴム製等の不浸透性の手袋   |
| 皮膚及び体の保護具  | : 長袖作業衣等   |
| 適切な衛生対策    | : 保護具の使用を励行し、作業後には、うがい、付着した製品の水洗を行う。                                       |

9. 物理的及び化学的性質

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 物理的状态 | : 無色透明液体             |
| 引火点   | : 54.6℃              |
| PH    | : 5.2～5.4            |
| 発火性   | : 知見なし               |
| 溶解度   | : 主成分は水に難溶、アルコールに可溶。 |

10. 安定性及び反応性

|            |                               |
|------------|-------------------------------|
| 安定性        | : 通常の手扱い条件においては安定である          |
| 反応性        | : 通常の手扱い条件においては自己反応性、自然発火性なし。 |
| 避けるべき条件    | : 特になし                        |
| 避けるべき材料    | : 特になし                        |
| 危険有害な分解生成物 | : 硬化反応時にアルコールを生成揮発します。        |

11. 有害性情報

|                             | アルコキシシラン化合物                           |
|-----------------------------|---------------------------------------|
| 急性毒性<br>経口 LD <sub>50</sub> | 5628mg/kg(ラット)<br>[メタノール：分解生成物]       |
| 皮膚刺激性                       | 20mg/24hr 中刺激性(ウサギ)<br>[メタノール：分解生成物]  |
| 眼刺激性                        | 100mg/24hr 中刺激性(ウサギ)<br>[メタノール：分解生成物] |
| がん原生<br>経口 TDL <sub>0</sub> | データなし                                 |
| 生殖能<br>経口 TDL <sub>0</sub>  | データなし                                 |

12. 環境影響情報

|  |                   |
|--|-------------------|
| 水生環境急性有害性  | : データ不足のため分類できない。 |
| 水生環境慢性有害性  | : データ不足のため分類できない。 |
| 本製品の環境影響情報については現在のところ知見なし<br>漏洩、廃棄の際、環境に影響を与える恐れがあるので取扱いに注意する。 |                   |

13. 廃棄上の注意

|   |                                 |                        |  |         |                                 |  |                 |      |  |      |                    |           |
|---|---------------------------------|------------------------|--|---------|---------------------------------|--|-----------------|------|--|------|--------------------|-----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・塗料、容器等の廃棄物は許可を受けた廃棄物処理業者と契約して処理する</li> <li>・容器、機器等を洗淨した排水等は地面や排水溝へそのまま流さない</li> <li>・焼却する場合は焼却設備を用いて少量ずつ焼却するか、産業廃棄物として許可を受けた処理業者に委託する。</li> <li>・排水及びその他廃棄物は廃棄物の処理及び清掃に関する法律の定めるところに従う。</li> </ul>  |                                 |                        |  |         |                                 |  |                 |      |  |      |                    |           |
| 1 4. 輸送上の注意   |                                 |                        |  |         |                                 |  |                 |      |  |      |                    |           |
| 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。その他「取扱い及び保管上の注意」の項の記載及び、引火性の強い有害な液体に関する一般的注意に従う。   |                                 |                        |  |         |                                 |  |                 |      |  |      |                    |           |
| 1 5. 適用法令   |                                 |                        |  |         |                                 |  |                 |      |  |      |                    |           |
| <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">消防法</td> <td style="width: 40%;">：危険物第 4 類第 2 石油類（非水溶性）</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>労働安全衛生法</td> <td>：第 5 7 条の 2 第 1 項に定める名称を通知すべき物質</td> <td></td> </tr> <tr> <td>化学物質管理促進法(PRTR)</td> <td>：対象外</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国連分類</td> <td>：クラス 3 （高引火点引火性液体）</td> <td>国連番号：1263</td> </tr> </table>  | 消防法                             | ：危険物第 4 類第 2 石油類（非水溶性） |  | 労働安全衛生法 | ：第 5 7 条の 2 第 1 項に定める名称を通知すべき物質 |  | 化学物質管理促進法(PRTR) | ：対象外 |  | 国連分類 | ：クラス 3 （高引火点引火性液体） | 国連番号：1263 |
| 消防法   | ：危険物第 4 類第 2 石油類（非水溶性）          |                        |  |         |                                 |  |                 |      |  |      |                    |           |
| 労働安全衛生法   | ：第 5 7 条の 2 第 1 項に定める名称を通知すべき物質 |                        |  |         |                                 |  |                 |      |  |      |                    |           |
| 化学物質管理促進法(PRTR)   | ：対象外                            |                        |  |         |                                 |  |                 |      |  |      |                    |           |
| 国連分類  | ：クラス 3 （高引火点引火性液体）              | 国連番号：1263              |  |         |                                 |  |                 |      |  |      |                    |           |
| 1 6. その他の情報   |                                 |                        |  |         |                                 |  |                 |      |  |      |                    |           |
| <p>引用文献：「化学物質等法規制便覧」化学工業日報社<br/> 化学物質安全情報研究会「化学物質安全性データブック」オーム社<br/> 「化学物質管理促進法対象物質全データ」化学工業日報社</p> <p>注 意：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この安全データシートに記載されている内容は情報提供であっていかなる保証をするものでもありません。</li> <li>・製品の危険、有害性の評価は原材料の情報から推定しておりますので必ずしも十分でないので取扱いには十分注意して下さい。</li> <li>・記載内容のうち含有量、構成比、物理、化学的性質などの値は品質保証値ではありません。</li> <li>・この安全情報は通常的な取扱いを対称としていますので特殊な取扱いの場合にはこの点ご配慮願います。</li> <li>・新しい知見により予告なくMSDSを改訂することがあります。</li> </ul> |                                 |                        |  |         |                                 |  |                 |      |  |      |                    |           |